

キツネに扮してお月見参り



大井町銀座通りで10月3日に、中秋の名月お月見参りの行列がありました。浴衣を着、メイクを施してキツネに扮した一行は、街中を練り歩きました。この後、まちなか多目的広場で紙芝居などを楽しみました。

神輿渡御行列が雅楽と共に練り歩く



岩村町秋祭り行事の神輿渡御行列が、10月4日に岩村町本通りで行われました。雅楽が鳴り響く中を、平安朝期の古式豊かな衣装で、総勢約300人により繰り広げられた行列。花馬などを引く、小学生の姿もありました。

実りの秋をお堂めぐりで楽しむ



9月23日に岩村町富田地区で、第16回秋の月待ちお堂めぐりが開催されました。約7kmのコースには、地元の方による枝豆や漬物などのサービスがあり、約1000人の参加者は、秋の味覚とウォーキングを楽しみました。

真剣を持った獅子が舞う



笠置町毛呂窪にある蘇原神社で、10月4日、市の無形民俗文化財でもある剣の舞が奉納されました。真剣を両手に持ち勇壮に舞う剣の舞に、集まった地元関係者や見物客約400人は見入っていました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



明知鉄道「ふれあい列車」で岩村へ
長島保育園の3歳以上の園児62人は、晴天に恵まれた10月21日、秋の遠足と合わせて岩村保育園と交流しました。岩村町へは、明知鉄道のふれあい列車を利用。明知鉄道に乗るのは初めてという園児もいて、列車からの景色や2力所あるトンネルなどでは、楽しそうな歓声が聞こえました。交流会では、岩村保育園の園児120人と合同で、遊戯や駆けっこ、ゲームなどを行って、秋の1日を楽しんでいました。

募集中

12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく一人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、11月16日(月)までに申し込みください。またケーブルテレビ掲載の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

申し込み・問い合わせ
〒509-7292 (住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111 (内線319)

亮さん・恵美さん
お誕生日おめでとう！いつもみんなに幸せをありがとう♡
大井町
高山 菱花ちゃん

洋平さん・恵理子さん
お誕生日おめでとう！元気にスクスク育っててください。
大井町
渡辺 巧樹くん

実さん・美香さん
お誕生日おめでとう！これからもお姉ちゃんと仲良くしてね。
長島町
田中 絢大くん

芳秋さん・みほさん
食いしん坊のジンヤ。お兄ちゃんと仲良く、たくましく育ってね。
三郷町
曾我 仁哉くん

崇さん・雅世さん
いつも笑顔の進ちゃん。お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。
岩村町
北澤 進太郎くん

譲さん・奈津紀さん
誕生日おめでとう。燦のおかけて、毎日楽しいよ！！
上矢作町
近藤 燦くん

崇幹さん・早千江さん
お姉ちゃん2人と総志の笑顔が幸せにしてくれます。
長島町
木村 緑志くん

尊文さん・ひと美さん
誕生日おめでとう！これからも元氣よく育ってね♡
長島町
水野 立登くん

暢敏さん・真理さん
お姉ちゃん、お兄ちゃん大好き♡いつもニコニコ、さきほだよ。
東野
伊藤 咲穂ちゃん

忠宏さん・ひろ美さん
1歳おめでとう！！お姉ちゃん2人と仲良く元氣に大きく育ってね。
山岡町
安藤 勇斗くん

晴樹さん・香織さん
まさに癒やし系な百々果♡笑顔忘れず元気いっぱいいてね。
大井町
富成 百々果ちゃん

広明さん・仁美さん
お誕生日おめでとう♡すつと笑顔で優しい女の子になっただけ！！
大井町
山内 彩楓ちゃん

HAPPY BIRTHDAY
えなの子 笑顔！
11月生まれのお誕生日
おめでとう！





輝く 61
恵那人
 大井町長島
 牧野香さん 34歳



大井小学校で子ども教室を開催 地域で交流みんな子育て

「私なんて、まだまだほかのお母さんたちの足元にも及ばないですから」と話してくれたのは牧野香さん。牧野さんは、20年4月からペンギンクラブの実行委員長として活動しています。数年前から地域の方と大井小学校の子どもたちが交流を深めるために、有志で絵本の読み聞かせをしていました。これが現在のペンギンクラブとなったのです。活動は、保護者と地域の方で25人程度。月に一回、大井小学校で飛行機作りや紙芝居をしています。中でも、お団子作りが一番の人気です。

牧野さんは、結婚して恵那市にきました。知り合いもいない中で子育てをし、出産後体調を崩して、つらい時期がありました。孤立して、「助けて」といえない環境だったのです。そんな時、知人からクラブに誘われました。「はじめは、興味本位です。自分の子どもが、学校の中でどうしているのか、知りたかった」

しかし、実際にやると「自分の子

どもを見る余裕は、全くありません。気が付くと、声が大きくなってます。90人子どもがいるので大変です」と笑って答えてくれました。

このクラブには、3年生までの児童が約90人登録しています。保護者が主体の活動のため、進行を気にするあまり、口調が厳しくなることも。そんな時も地域の方は「まあ、いいじゃない」と大らかに対応。程良いバランスが取れています。「人を集めて、一つのことに向かっていくのは大変。本当に、皆さんに助けられての私があります」と委員長の実感語を語ってくれました。

「皇帝ペンギンは、両親が子供の食料を探りに行ったときは、若いペンギンが残った子どもたちを守るそうです。私たちも、そんな子育てができたらいいな…」それが、名前の由来だそうです。

一人ではなく地域で子育てできる環境を目指し、今日も牧野さんはペンギンのために奮闘しています。



10月11日、東野小学校体育館で、地歌舞伎の公演がありました。約300年前から続く伝統芸能で、ステージには、色鮮やかな衣装に身を包んだ役者たちが、見得を切るりりしい姿で、観客を魅了していました。



市の有形民族文化財に指定されている重箱獅子の舞が、10月11日、三郷町野井地区の舟守山武並神社で行われました。この重箱獅子には、戦国時代に徳川家康が命拾いをした伝説が、今も語り継がれています。



まもなく生誕160年を迎える日本洋画「山本芳翠」生家の看板除幕式が、10月16日に行われました。明智町出身の山本芳翠は、日本洋画の父と称され、代表作に「灯を持つ乙女」「浦島」などがあります。



来年6月に開催される第30回全国豊かな海づくり大会に向けて、10月15日に回遊旗リレーが始まりました。これは庄内川・土岐川流域の源流部が市にあるため。回遊旗は、関係市町村を回って来年4月に戻ってきます。



登り窯がある山岡陶業文化センターで火入れに合わせ、10月18日登り窯フェアが行われました。会場では、子どもたちに陶土に親しんでもらおうと、陶土の生成の際にできる砂を使った「宝探し」などが行われました。



県指定無形民族文化財の中山太鼓の奉納が、10月18日、串原の中山神社で行われました。おはやしに合わせ、すりこぎ状のばちで、順に交代しながら打ち鳴らします。威勢のいい太鼓の音が、神社の境内に響き渡りました。